

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2004 年 12 月 29 日 (29.12.2004)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2004/114471 A1

(51) 国際特許分類: H01R 13/639
(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/008539
(22) 国際出願日: 2004 年 6 月 17 日 (17.06.2004)
(25) 国際出願の言語: 日本語
(26) 国際公開の言語: 日本語
(30) 優先権データ:
特願2003-173931 2003 年 6 月 18 日 (18.06.2003) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 菱星電装
株式会社 (RYOSEI ELECTRO-CIRCUIT SYSTEMS,
LTD.) [JP/JP]; 〒1768516 東京都練馬区豊玉北 5 丁目
2 9 番 1 号 Tokyo (JP).

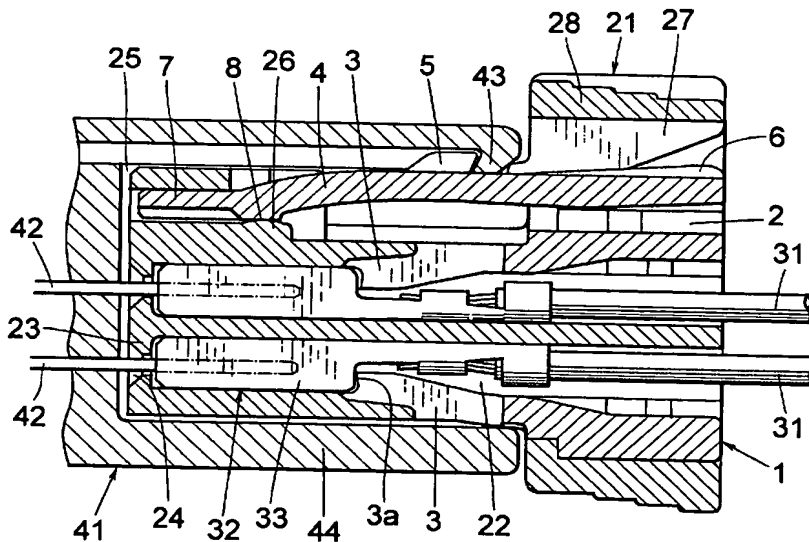
(71) 出願人 (オーストラリア, 中国, インドネシア, イ
ンド, 日本, 北朝鮮, 韓国, スリランカ, ニュージ
ーランド, パプアニューギニア, フィリピン, シンガ
ポール, ヴィエトナムについてのみ): エフシーア
イアジアテクノロジー プーティーイー リミテッ
ド (FCI ASIA TECHNOLOGY PTE LTD.) [SG/SG];
089315 ホーチャンロード 10, コッペルタワ
ズ 18-00号 Keppel Towers (SG).

(71) 出願人 (オーストラリア, ボツワナ, 中国, インドネシ
ア, インド, 日本, 北朝鮮, 韓国, スリランカ, ナミビア,
ニューージーランド, パプアニューギニア, フィリピン,
シンガポール, 米国, ヴィエトナムを除く全ての
指定国について): エフシーアイ (FCI) [FR/FR]; 78000
ヴェルサイユ, リュイヴルコズ 145/147
Versailles (FR).

[続葉有]

(54) Title: ELECTRICAL CONNECTOR

(54) 発明の名称: 電気コネクタ



(57) Abstract: A fore-end portion (7) of a locking arm (4) provided on a rear holder (1) is inserted in a hole portion (25) of a housing body (21), and the locking arm (4) is supported at both ends in a bridging manner. The housing body (21) enters into a hood portion (5) provided on a locking arm (4) is once bent downward and then restored after it passed under a locking claw (43) of the mating housing body (21) and the mating housing (41).

(57) 要約: リアホルダ 1 に設けられた錠止アーム 4 の先端部 7 は、ハウジング本体 21 の孔部 25 に挿入され、錠止アーム 4 は橋絡状に両端で支持されている。ハウジング本体 21

[続葉有]



(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 安保 次雄 (ANBO, Tsugio) [JP/JP]; 〒1768516 東京都練馬区豊玉北5丁目29番1号 菱星電装株式会社内 Tokyo (JP). 田中 義和 (TANAKA, Yoshikazu) [JP/JP]; 〒1768516 東京都練馬区豊玉北5丁目29番1号 菱星電装株式会社内 Tokyo (JP). 廣瀬 鉄 (HIROSE, Tetsu) [JP/JP]; 〒1768516 東京都練馬区豊玉北5丁目29番1号 菱星電装株式会社内 Tokyo (JP). ミュロ ジェラルド (MULOT, Gerard) [FR/FR]; 28210 ノジャンルロワ, リュデュジェネラルドウゴル26 Nogent le Roi (FR). カスクロード (CASSES, Claude) [FR/FR]; 28300 クルビリエ, リュデュマルシェ8 Clevilliers (FR).

(74) 代理人: 日比谷 征彦 (HIBIYA, Yukihiko); 〒1210816 東京都足立区梅島3丁目3番24号 ステーションプラザ318 Tokyo (JP).

(81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU,

ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SE, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

が相手側ハウジング41のフード部44内に入り込み、接続端子32、42同士が嵌合し電気的な接続がなされる。錠止アーム4上に設けられた錠止爪5は、一旦下方に撓んでから相手側ハウジング41の錠止爪43の下を潜り抜けた後に復元して、錠止爪43に係止し錠止がなされる。この錠止により、ハウジング本体21と相手側ハウジング41は不時に解離することがなくなる。